

「地球温暖化防止のための情報誌」

アイ

ラブ

I



地球!

2007年 春号 (NO.4)

- 
- 1 ひろしま温暖化ストップ!フェア
 - 2 エコ探検隊が行く!ええじゃん広島
 - 3 白くまくんのなんで?インタビュー
—江波山気象館学芸員 中越有希さん—
 - 4 企業訪問 — 生活協同組合ひろしま —
 - 5 使ってみました!エコグッズ
 - 6 晴れたらいいねっ!
 - 7 イベントのお知らせ・編集後記

一人ひとりが温暖化について考え、行動してみませんか？

第3回 ひろしま温暖化ストップ！フェア

2月24日(土)に広島駅南口前の エールエール地下広場で開催された「第3回 広島温暖化ストップ！フェア」(主催:広島市地球温暖化対策地域協議会・広島市)に愛娘と一緒に取材に行ってきました。

なんといっても今回の一押しは“エコポイントラリー”。

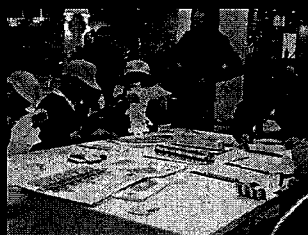
会場には公共交通機関で行く、マイカップを持参する、会場内でエコ工作(マイ箸・ブンブンごま・竹げた・はたき作り)・電車クラフトや塗り絵・クイズに参加する、各ブースを見る、エコ宣言をする…これらを実行してエコポイントを集め、その点数に応じたプレゼントがもらえるというものです。

エコポイントとは、
環境にやさしい行動を行うとポイントがたまって、そのポイントをエコ商品等に交換できる
「地球と自分にうれしいくみ」だよ。



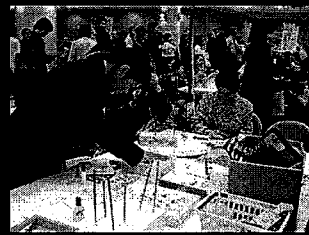
娘は満点で、とってもかわいいプーさんの風呂敷をGETしてご満悦。私は、ちょっぴり横着心でマイカー利用のため1点減点。でもマウスパッドいただきました！

げた作り…なかなかうまく切れないね



真剣！電車クラフト

“マイ箸”人気でした



会場には、各企業・団体のパネル展示や工作コーナー(竹げたづくり、マイ箸づくり、電車クラフト作り、ぬりえなど)に延べ約5000人の方が訪れました。ステージのオープニングを飾ったシンガーソングライター森本ケンタさんのミニライブには、たくさんのファンの方々に賑やかな幕開けとなりました。

他にも、鈴峯女子中・高等学校、瀬野川探検隊、畑賀小4年の畑賀リバーレンジャー、瀬野川東中学校科学部の「環境学習発表」。アマゾン熱帯林の現状と地球温暖化に関する報告。サイエンスショーなどなど。広島環境サポーターネットワークの環境劇では、もったいないばあちゃんが大活躍！会場を笑いの渦につつまでいました。「エコ川柳表彰式」では、作品数773句の中から選ばれた入選作品の展示とともに表彰式も行われました。入選者には、広島電鉄株式会社と広島市地球温暖化対策地域協議会が共同で発行したエコ川柳バスカードがプレゼントされました。今回の温暖化ストップ！フェアは、地下広場ということで、雨風の心配もなく、いろんなブースでゆっくりと見学ができ、親子で一日中楽しむことができました。来年はちゃんと公共交通機関で行き、エコポイント満点を目指そうと心に誓って会場を後にしました。



森本ケンタさん

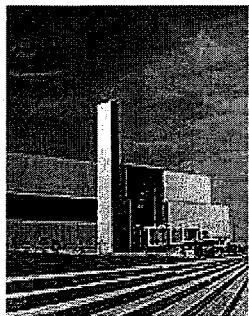


エコ川柳表彰式

「エコ探検隊が行く！ええじゃん広島」

知っているようで意外と知らない・・・そんな広島のあちこちへ出かけ、つぶさに見学して来よう！

という企画で、今回は「私達が出しているゴミの行方を調べてみよう。」と、吉島地区にある清掃工場広島中工場へおじゃまして来ました。



中工場

平和公園から、海へ向かって真っ直ぐ南下すると斬新な外観の、大きな建物が見えてきます。一見すると美術館のようなこの施設は平成16年より稼動しているゴミ処理施設です。このゴミ処理施設には、広島市の主に中区と東区の可燃ゴミと市内のその他プラが搬入され焼却されています。その量は一日で約370t、一週間で約2600tにもなります。中工場には、200tのゴミを焼却出来る焼却炉が3炉あり24時間稼動しています。搬入されたゴミを一旦溜めておくゴミピットは深さ15mもあり、一般のビルで4Fの高さだそうです。そこに溜まったゴミを大型のごみクレーン（UFOキャッチャーのようなもの）で次々と焼却炉へ投入している様子は驚き！の

光景でした。（これが全部ゴミなんですか！？そんな感想が思わず口をついて出てしまいました。）

搬入されたゴミは850℃の高温の炉内で4時間かけて焼却され、その際発生した焼却灰は約1300～1500℃の灰溶融炉で処理され、焼却灰などに含まれるダイオキシン類は無害化されて、溶融スラグと呼ばれるガラス質のスラグに再生されています。このスラグは道路のアスファルトの材料や、コンクリートブロック等の材料の一部として再利用されています。又、高性能のろ過式集じん器、ガス吸収塔、触媒脱硝装置などの排ガス処理設備により、排ガスに含まれるばいじんやダイオキシン類をはじめとする有害物質は除去されるようになっているそうで、なるほど、クリーンなこの施設の内部や周辺ではゴミを処理していることを実感するような臭いも一切感じられませんでした。そしてゴミを焼却する際に発生する大量の熱エネルギーを利用して自家発電をし、工場内の電力供給をすると共に冷暖房、給湯に利用し近隣の吉島屋内プールと老人いこいの家へ温水を供給するなど、余熱の利用もされています。工場内をぐるりと見学し、最後に出た場所がエコリウムと名づけられた所。建物の中を南北に貫いたこの通路はまるで美術館を思わせる空間です。左右のガラス越しには工場の内部が見渡され、通路



中工場のエコリウム

を抜けると瀬戸内海の美しい風景が広がっていました。（最近、このエコリウムでは映画のロケが行われたそうですよ。）デッキに立って海を眺めているとゴミ処理施設にいることをすっかり忘れてしまいそうでした。広島市がゴミ収集を始めたのが1873年だそうです。初期には豚を飼ってゴミを処理していたこともあるそうで、134年経った現在ゴミ処事情は全く様変わりしましたね。今回、中工場を見学して最新設備にまず驚きましたが、一番驚いたのは目にした大量のゴミでした！広島市全体のゴミ処理には1日平均3700万円かかっているそうです。1年にすると136億円！！そんな多額の費用がゴミ処理にかかっているという事実、ご存知でしたか？ゴミの日に何も思わずゴミを出していた私は改めて「もっと4Rを実践しなければ！」と思いました。ちなみに事業所から出るゴミは、指定袋制度の導入が功を奏しているのか、減少しているそうですが、家庭から出るゴミは減少していないとのことでした。ゴミを減らすということに関心を持つ人がもっと多くなれば、ゴミ処理に掛かる費用ももっと少なくなるでしょうね（広島市中工場の見学は随時可能です。要予約 Tel 082-249-8517） N、O記

~~~~~ 4Rを実践しましょう！ ~~~~~

**Refuse** リフーズ = 断る。レジ袋、過剰包装を断りましょう。**Reuse** リユース = 再使用する。瓶の返却など  
**Reduce** リデュース = 減量する。詰め替え商品を買う。買いすぎない。**Recycle** リサイクル = 再生利用する。

# 白くまくんのなんで？インタビュー



「春」といえば「花見」……「花見」といえば「桜」！  
…今回は、江波山気象館の学芸員 中越有希さんに

『桜』について教えていただきました。

No. 4



最近サクラが咲くのが早いような気がするけど、昔と比べることってできるのかな？

気象庁では1953年から植物が花を咲かせたり、紅葉したり、動物が初めて姿を見せたり鳴いたりした日を記録していて、実はこの観測項目のひとつにサクラの開花も入っているんだよ。沖縄や奄美と、北海道以外ではソメイヨシノという同じ種類のサクラを使って開花日を調べているよ。



1本の木にどれくらい花が咲いたら開花したというの？

この観測はいつも同じ木を使って行われていて、その木に5～6輪以上の花が咲いた日を開花日というんだ。広島では縮景園にある数本の木が基準の木として決められているよ。

※ 広島では1987年に広島地方気象台が江波から上八丁堀に移転したため、基準とする木が変更されました。



サクラについて昔からの記録が残っていることはわかったけど、それと比べてほんとうにサクラが咲くのは早くなっているのかな？

サクラが咲く前の2月から3月の気温が高くなると、サクラの開花が早くなるといわれているよ。時期的にいうと1980年代の終わり頃から早くなっているようだね。

※ 気象庁によると、全国89地点のデータで現在の平年値（1971年～2000年）と比較して1953年～1988年の平均では0.1日遅く、1989年～2000年では3.2日早くなっています。



今年の冬は暖冬だったけど、その影響も出ているのかな？

いつもより早くサクラが咲いたところもあるけど、サクラの花が咲くためには冬に気温が低い期間を過ごしていることも大切なんだ。冬が冬らしく寒くないと、サクラは春に向けての準備に取りかかりそびれちゃうんだ。そうすると、鹿児島や高知といった暖かい地方のサクラは逆に咲くのが遅くなるっていう現象が起きたりするんだ。



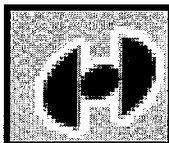
サクラ以外の生物にも影響があるのかな？

サクラが早く咲くのに対して、秋の紅葉は遅くなっているそうだよ。今年はクマが冬眠しなかったというニュースもあったね。以前は九州や四国までしか住めなかった昆虫が今では関東地方でも見られるようになったということもあるよ。温暖化が進むと、これまで日本にはなかった病気を運ぶ昆虫が日本にやってくるなんてことも心配されているよ。



温暖化で困るのは、ぼくたちシロクマだけじゃないんだねえ。  
中越さん、ありがとうございました。

# ～ 企業の環境への取組 ～



広島市地球温暖化対策地域協議会には、たくさんの企業もご参加いただいております。今回は「生協 ひろしま」さんに事業内容や温暖化への取組をご紹介します。

## 生活協同組合ひろしまの事業

生活協同組合は、組合員が出資し、利用し、運営する組合員の事業・活動体です。厚生労働省が監督官庁で「生活文化の向上を期する」ことを目的とし、商品供給事業を中心に、共済や福祉、インターネット商品受注、ハウジング事業など幅広く事業を行っています。また、組合員の活動としては食育、地産地消、環境、助け合い、平和など時代の要請に応えた活動を行っています。

| 項目      | 内容                                                                                                                                                                                                                                           |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 生協名     | 生活協同組合ひろしま                                                                                                                                                                                                                                   |
| 事務所     | 広島県廿日市市大野原1丁目2-10                                                                                                                                                                                                                            |
| 活動エリア   | 広島県全域                                                                                                                                                                                                                                        |
| 設立      | 1971年5月                                                                                                                                                                                                                                      |
| 組合員数    | 338,952世帯                                                                                                                                                                                                                                    |
| 事業・活動内容 | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 食料品を中心とした生活用品を店舗及び無店舗、カタログを通じて供給する事業</li> <li>● 組合員(家族)を対象とした共済、福祉、文化サービス、トラベル、ハウジングの各事業</li> <li>● 組合員の生活文化向上に貢献する組合員活動として、環境、平和、助け合い、食育・地産地消などの活動</li> <li>● 利用者を対象とした介護及びデイサービスに関する事業</li> </ul> |
| 事業所     | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 大野事務所</li> <li>● 無店舗事業の配送センター 16支所</li> <li>● 店舗事業の店舗 スーパーマーケット9店舗、ミニ店1店舗</li> <li>● 福祉事業の事務所 介護7事務所、デイサービス2ホーム</li> <li>● 商品の仕分センター 3センター</li> </ul>                                               |
| 関連会社    | コープサービス(株)、コープハウジングひろしま(株)                                                                                                                                                                                                                   |

注)2006年4月1日現在



## 地球にやさしい活動

- 牛乳パックの回収に取り組んでいます。
- 水質調査などの調査活動にも取り組んでいます。
- たまごの A-PET パックやトレイ・ペットボトル(店のみ回収)、環境にやさしい包材にきりかえる等、地球にやさしい取り組みも進んできました。

## 生活協同組合ひろしまの環境活動

生協ひろしまでは組合員参加によるリサイクル活動を 1990 年から取り組み、リサイクルやレジ袋の持参運動を通じてCO2 の間接的削減量を進めると同時に、4年前から家庭での省エネ活動の普及を目的とした各種調査活動や省エネトライアルにも積極的に取り組んでいます。

| 時 期     | 活動内容                       |
|---------|----------------------------|
| 2002 年度 | 「省エネナビ」モニタリング調査(20 世帯)     |
|         | 家庭の CO2 排出量調査(26 世帯)       |
|         | 自動車所有に関する調査(152 世帯)        |
| 2003 年度 | 電気・ガス過去 5 年間使用量調査(68 世帯)   |
| 2004 年度 | 暑さ対策の省エネトライアル(717 世帯)      |
|         | 地域協議会家庭対策診断事業(53 世帯)       |
| 2005 年度 | 暑さ対策の省エネトライアル(715 世帯)      |
| 2006 年度 | 脱温暖化省エネトライアル               |
|         | ①待機電力の省エネトライアル(107 世帯)     |
|         | ②暑さ対策の省エネトライアル(444 世帯)     |
|         | ③お風呂・暖房対策の省エネトライアル(335 世帯) |

生協ひろしまホームページ

<http://www.hiroshima.coop/>

- \* たくさんの方が加入されている生協さん、環境問題にも力を入れて取り組んでおられます。  
地球に優しい活動や省エネトライアルなど脱温暖化への実質的な取組。素晴らしいですね～！

## 本の紹介

「不都合な真実」 アル・ゴア著 ランダムハウス講談社 2940円

同名の映画の公開で、この題名はご存知の方も多いかと思います。アル・ゴア氏は環境問題でアメリカ国民を説得しようと使命感に身をささげ数多くの講演会を開いて警鐘を鳴らしてきました。国防総省の人工衛星から撮った地球全体の画像や北極海の氷についての米軍の調査記録などゴア氏が集めた情報は地球の今を無言で、如実に語り掛けてきます。自分たちの暮らし方を変えなくてはならないこの「不都合な真実」に私達はどう向き合えばいいのでしょうか？



♪♪使ってみました！エコグッズ♪♪



手間いらず光熱費いらずの優れもの

—全国友の会の登録商標済み—

「鍋帽子」

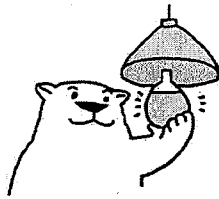
日本には「もったいない」という言葉が示しているように昔から節約精神があったのです。

鍋帽子の前身、火無しコンロ、お茶帽子などが昭和初期から存在していたことを広島友の会の方からお聞きました。広島友の会の方はそれをヒントとして 20 年位前から鍋の保温調理のための鍋帽子を会員の皆さんと共に工夫し、試行錯誤の結果約5年前に現在の形にされたそうです。鍋帽子は主として煮込み料理に向いているようです。例えば、煮物を作る場合まず5分ほど沸騰させておいて鍋帽子をかぶせておけば数時間の後には出来上がるそうです。使用上の注意事項として、細菌が繁殖し易い 50 度から 35 度ぐらいに長時間さらさないこと、夏場は 2 時間くらいを限度にし、他の季節でも適時火を通すこと、鍋帽子は水蒸気を吸っているの時に干して黴の発生を防ぐ、などです。鍋帽子を使う時タオルや新聞紙を鍋に巻いて直接鍋帽子の表面に鍋があたらないように、汚さないようにと友の会の会員の皆さんは工夫してらっしゃるようです。

鍋帽子は広島友の家(Tel. 082-228-5546)で売っています。

価格は 2200 円～2800 円

(I.H)



## 晴れたらいいねっ



No.3

### — 西安滞在記 —

9月1日から16日まで正味二週間、西安に滞在しました。人口は約800万人で、広島で想像していた以上に大きな大きな都市です。その昔のシルクロードの起点、長安ですものね。また、思っていた以上に外観は近代的でもありました。でも一見近代的と思われた大学内の国営のホテルは建物維持の問題や従業員の働きぶりはまだまだ共産圏の名残があるようです。貧富の差が大きいのでしょうか。物乞いの人々もたくさんいます。(黒幕がついているから、お金を与えないように、と言われました。)

上海経由で西安に行ったのですが、行き上海空港での長い待ち時間に中国の人たちが主に食事するレストランの集合した場所があると聞き、そこに行ったのです。日本に比べて、テーブルは拭かれてなくて《ちょっとイヤだな》と思ったのですが、慣れとは恐ろしいもので、帰りに同じ場所へ行ったとき《あら、意外ときれいじゃない!》と感じたのです。二週間で中国風に慣らされたのでしょうか。清潔さにおいて日本に勝る国は少ないでしょうが、道路、トイレ、建物の内部の掃除具合など全般的に何か汚れてるという感覚がありました。日本はきれい過ぎて免疫が出来ないという欠点?もあるのでしょうか。

日本で中国レストランの回転テーブルはお馴染みですね。西安ではさらに《個人用の皿無し》という直箸の食事なのです(皿を要求すれば、出してはくれますが...)。というわけで《同じ釜の飯を食った仲》以上の《同じ皿の食事をした仲》となるようです。日本流の個人個人の皿に盛った食事の仕方は水臭いということらしいのです。

ここで私が経験した中国での環境問題は、観光地のゴミ箱に可回収(リサイクル)、不回収?と書いてあったように思います(写真を撮っておけばよかったな~残念!)。それと、びっくりしたのは大学構内の食堂でのビニール袋の使用の多さです。大きな浅い井状の器には薄い薄いビニールがかぶせてあります。その上にご飯を盛ったり、出来上がりの熱い焼きそば、炒飯を盛ったりしているのです。油の多い食事だから、洗うのが大変なので簡単に洗えるように、ということでしょうか? 持ち帰りの食事はビニール袋を二重にしてそのまま入れてくれます(このビニール袋はリサイクルされるのか、それとも使い捨てなのかはわかりません)。広島のようなゴミの分別はそれほど行われているようではありませんでした。

西安のトイレ、観光地のトイレのほとんどが水洗式だったのには驚きでしたが、その多くが鍵が壊れているか、鍵の痕はあるのに無いという状態には参りました。部品の性能が悪いのか? 修繕費が無いのか? それとも誰かが盗むのか? 真相は不明です(トイレはドア無しもあり、鍵の必要性は低いのかもかもしれません)。そのトイレの落し紙ですが、備え付けはほとんどありません。いつも持参しておかねば外に出るとき困ります。面白いと思ったのはトイレに箱か籠があり、使った落し紙は水洗トイレに流さないのです。この点は下水を汚さないためにはいいのかな?(日本の山小屋での対応と同じ)と思います。

中国の人口に比して、車の数は多くは無いのですが、西安はやはり大都会の一つなので、広島と同じくらいの車の密度かもしれません。その多くの人口を抱える中国人皆が車を所有し始めると環境はどうなるのでしょうか。西安にはピカピカの車はなくて、日本の中古車も多くありました。埃で汚れているのが多いのですが、黄砂のせいだそうです。水が貴重なせいで洗わないのかと思いましたが、洗ってもすぐ汚れるそうです。交通信号はあっても無きが如しです。車の間をぬって人や自転車が横断し、車は車で先に突っ込んだ方が優先的に進むという絶妙な運転技術を駆使する運転手!!! 怖いけどその技には感心してしまいました。

感激したのはバスに乗ったとき若者に席を譲ってもらったことです。日本でもその経験はありますが、西安では毎度のことなのです。儒教精神がゆきわたっているおかげで、年上の人に席を譲るのは当たり前のことなのだそうです。今の日本に無くなりつつある「譲る」という気持ちが中国では当たり前のこと、このことは日本人も見習うべきでしょうね。それと、青龍寺に行った時のこと、バスを降りて青龍寺の位置がわからなかった時、その寺まで連れて行ってくれた大学生など若い方にはいろいろ親切にしてもらいました。

今の中国は環境対策においてはまだまだのようです。まず、基本の全体にわたる教育の点で多くの不備があると思います。先達の日本としては中国に範を示すと共にこれからの地球のため、なんらかの指導をしていくシステムがあれば!!と思います。

<I. H記>

# イベントのお知らせ

## 「マイカー乗るまあデー」

毎月 22 日 (平成 18 年 7 月以降)

お問合せ: ノーマイカーデー

実行委員会事務局

TEL: 504-2754



毎月 22 日は「マイカーを控える日」としてなるべく自家用車の利用を控え CO<sub>2</sub> を削減しましょう。徒歩や自転車、電車・バス等の公共交通機関を利用し体を動かすことは、自身の健康にもつながります。

こうして やさしい環境づくりにわずかでも役立ちますように！

## 「旧中工場アートプロジェクト」

2007 年 4 月 1 日～22 日 10:00～17:00

お問い合わせ: アートプロジェクト実行委員会

TEL: 082-830-1501 PHS: 070-5520-4961

HP: cat-lab.jp.org

総合案内: 広島市環境局旧中工場

広島市中区南吉島 1 丁目 4-2

## 「ゴミがアートになる！超高品質のホコリ展」

会場 1 旧中工場プラットホーム

### 「わたしの庭とみんなの庭」展

会場 2 広島市中区吉島学区・吉島東学区各所

### 「金庫室のゲルトシャイサー」展

会場 3 旧日本銀行広島支店

広島初の試み！大掛かりなアートプロジェクトです。テーマはゴミがアートになる！！リサイクルアートが旧中工場、吉島の街角、または日銀の金庫室に展示されます。レンタサイクルもありますので、お花見がてら吉島へ散策に出かけてみませんか。

アル・ゴア氏による地球温暖化の講演会の記録映画です。

是非ご覧になって下さい。

## 「不都合な真実」上映

2007 年 4 月 7 日～21 日

上映

宝塚会館

## 「環境の日」広島大会

2007 年 6 月 2～3 日

会場 ハノーバー庭園

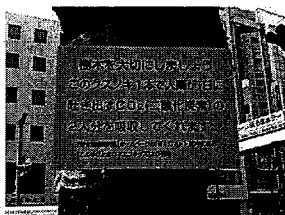
6 月は環境月間です。「環境の日」にはたくさんの企業や団体ブースを出して、環境への取組を紹介します。見て、学び、遊べるイベントです。どうぞお出かけ下さいね。



自転車通勤をしていると四季の移ろいに敏感になります。

「あ、風が暖かくなった～」「お日様が高くなったなあ」…そして、毎年この頃になると誰が教えるわけでもないのに木々は芽吹き、日に日に新芽が大きくなっていくのを見ながら、植物って偉いなあ！と感心しています。

ころころ変わる天候のなかで、桜も、ほぼ例年どおりの開花となり、ほっと一安心。決して植物にとって育ち良い環境ではないのに、それでも静かに頑張っていると思うと愛しくなりません。



最近、街で素敵なものをみつけました。「樹木を大切にしましょう このクスノキ 1 本で人間が 1 日に吐き出す CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) の 2 人分を吸収してくれます。」

注意して見るといろいろなところでクスノキにこの看板は取り付けられています。

大きな木だと「3 人分」となっているものもあります。思わず木に「ありがとう！」

でも、1 本で 2～3 人分…これってどうなのでしょう？ 全然足りてないのでは？

環境破壊で緑が消えていくと言われています。道端の草

一つとっても無駄な命はないのです。それぞれが使命を持って、今ここに存在しているのですから、この緑を大切にしていかなきゃなんないぞ～と思いつつ、今日も必死に自転車こいでます。

皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。(Y.E)

## 《 編集・連絡先 》

広島市地球温暖化対策地域協議会

〔事務局〕市環境局環境政策課

広島市中区国泰寺町一丁目 6 番 34 号

TEL 082-504-2185

FAX 082-504-2229

E-mail: ka-seisaku@city.hiroshima.jp

